



真宗大谷派 本明寺通信

No.17

2010年7月1日発行



御遠忌テーマ 今、いのちがあなたを生きている



今、いのちがあなたを生きている

真のよりどころを 求めて

宗祖親鸞聖人七百五十回御遠忌法要

花まつり (子ども会)

四月四日(日)



東京教区では、お寺に子ども会を開設することを願いとしたり「お寺の子ども会サポートプラン」という事業があり、副住職がそれに参加をしています。様々な研修会や意見交換を経て、本明寺に花まつりとして、子ども会が誕生しました。

まず本堂でお勤めをし、副住職のお話と絵本の読み聞かせ、ゲームをしました。その後、花まつりにちなみ、誕生仏を書いた大きな布に、お花に見立てた手形を書き飾りました。おやつにクレープ生地それぞれがきれいにデコレー

ションをして、おいしくいただきました。

今回の花まつりでは、小学生から中学生まで、計十名の子どもが参加してくれました。子どもだけでなく、付き添いの保護者の皆さんも楽しく過ごしていただいたとおもいます。

今後は毎年四月に花まつりとして子ども会を継続していきたいと思っています。子どもの参加はもちろん、大人の方でも参加していただける会にしたいと思っておりますので、ご案内がありましたら是非ともご参加ください。



子どもも大人も一緒に
って創った、本明寺花まつり
子ども会の旗です。



花まつり 子ども会 写真集



二〇一〇年

本明寺 永代経法要

五月三十日(日)

本年も永代経法要を厳修いたしました。

入り口に置いてあるノボリは故・和田稠(しげし)氏が書かれた六字名号(南無阿弥陀仏)です。世田谷区北烏山にあります存明寺の住職、酒井義一氏よりお譲りいただきました。



◆永代経お手伝い

永代経をお手伝いしていただいた方々をご紹介します。

川瀬	きぬゑ	郡司	三郎
高田	トヨ	高野	勢津子
宝田	満男	宝田	康子
滝口	泉	滝口	和彦
田中	良子	根岸	千栄子
早矢仕	昌治	平山	邦男
横澤	正克	横山	ナヲ
若井	武久	和田	富士子

(五十音順・敬称略)

お手伝いいただき、ありがとうございました。なお、今後お手伝いいただける方がおりましたらご連絡ください。



◆おみがき奉仕のつどい

五月二十三日(日)

おみがき奉仕のつどいにご参加された方々をご紹介します。

五百川 幸子	五百川 淳
滝口 泉	出崎 奈苗
出崎 旺人	出崎 祐矢
根岸 千栄子	本田 彰一
本田 隆見	本田 信子
山本 恭子	山本 沙耶佳
山本 豊子	和田 真次

(五十音順・敬称略)

お手伝いいただき、ありがとうございました。



「本明寺本堂庫裏改築事業」に御寄進いただきました皆様の御芳名を額にまとめて本堂に掲げさせていただきます。

ありがとう
ございました



◆ボランティニア演習

四月二十二日、二十三日で同朋社会推進ネットワークの主催により、災害時を想定した「ボランティニア演習」を行いました。当初の予定では山梨県にあります道志の森キャンプ場を災害現場と想定し活動する予定でしたが、諸事情と実際に首都圏において災害が発生した時に、真宗会館を拠点とした救援活動を真宗会館職員が担ってほしいという願いのもと、職員も参加しやすいように真宗会館を災

害現場と想定して演習を行いました。

今回の演習では、災害が発生し教区災害ボランティニアの出勤から帰着までの流れを行いました。同朋社会推進ネットワークが作り出した「災害ボランティニア フローチャート」の素案をもとに先発班（情報収集と設営）と後発班（調理と輸送）の二班に分かれ、ボランティニア活動や体制の検討をしました。

また「災害ボランティニアとは何か」をテーマに栗田暢之氏（NPOレスキューストックヤード代表理事、宗務所組織部非常勤嘱託、岐阜教区仁成寺候補衆徒）にお話を伺いました。栗田氏は「被災者支援とは何か？」ということに対し「被害」だけを見るだけでなく、「人」

を見ること、そしてどこまでも被災者の気持ちに寄り添うこと、「傾聴」することが大切だと話されました。

またお寺の役割として（お寺が倒壊しないことが前提だが）、被災時の「地域の避難拠点」、悲しみ、苦しみ、喜びを共有できる「こころの拠点」、そして日ごろからの「防災教育の拠点」ということを提案されました。

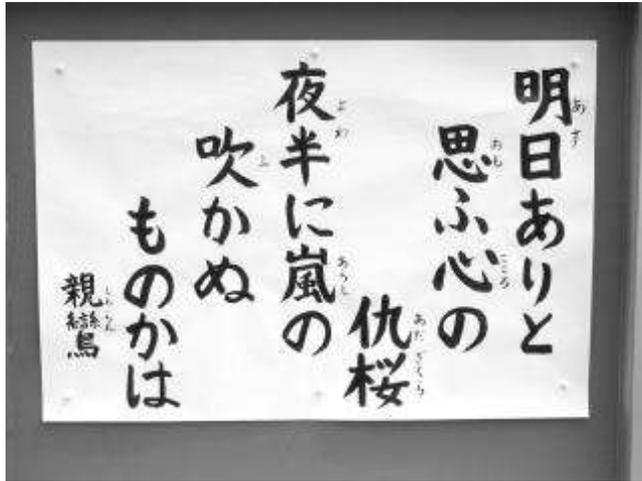
（同朋社会推進ネットワーク『しゃばネット』掲載記事より）



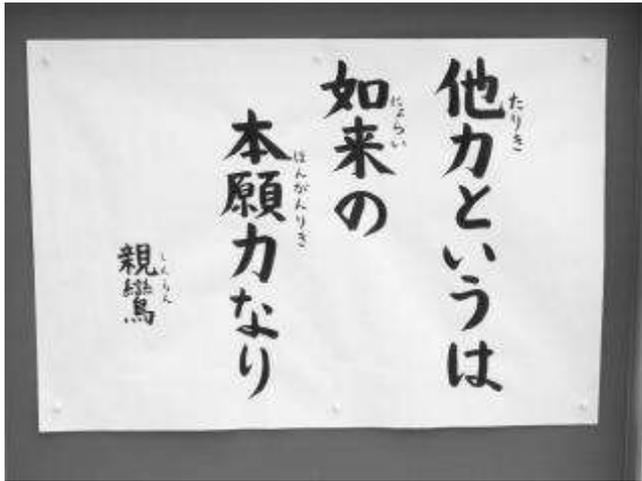
お寺の掲示板

四月
五月
六月

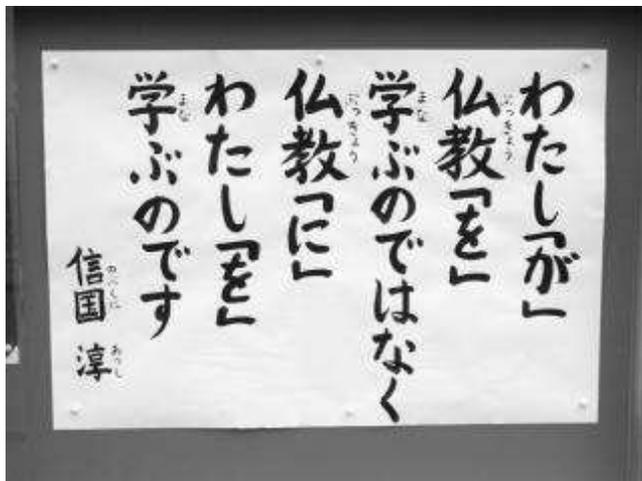
四月



五月



六月



その他の歩み



- ◆ 四月一日(木)
児童教化連盟
「親鸞聖人お誕生のつどい」
- ◆ 四月九日(金)
青少年部「輪読会特別講義」
- ◆ 五月十日(月)～十一日(火)
東北連区児童教化指導者研修会
- ◆ 五月三十一日(月)
伝道講習会法話実習聴講
- ◆ 六月四日(金)
東京一組 団体参拝旅行
- ◆ 六月十七日
同朋社会推進ネットワーク
「お寺でグリーンフケア研修会」

などなど

本明寺の予定

本明寺

宗祖親鸞聖人七百五十回御遠忌
お待ち受け大会 兼 本明寺報恩講

期日：2010年10月31日(日)

日程

- 12:00 法話(本田隆見 本明寺位職)
- 13:00 お待ち受け法要
- 14:00 落語(古今亭 菊千代師匠)
- 15:00 お齋

いよいよ、宗祖親鸞聖人七百五十回御遠忌の法要が来年3月より真宗本廟(京都・東本願寺)にて厳修いたします。その御遠忌に向けて、様々なところで親鸞聖人にちなんだ行事やイベントが行われています。

本明寺におきましても親鸞聖人の御遠忌を来年に控えまして、お待ち受け大会を開催いたします。50年に一度のこの勝縁に聖人を偲びつつ、そのみ教えを聞きひらいていきたいと思っております。

◆おみがき奉仕のつどい

十月二十四日(日)
十三時から
一緒に仏具をきれいにしながらお話をしませんか。

◆本明寺聞法会

期日

- 七月二十五日(日)
- 八月二十九日(日)
- 九月十九日(日)
- 十一月未定
- 十二月未定

時間：十四時～十六時

お話し：本田彰一(本明寺副住職)

テーマ：親鸞聖人に人生を学ぶ

(親鸞聖人のご生涯を通して教えを学びます)

参加費：500円

◆湾岸親鸞講座(市民講座)

テーマ：親鸞の詩

―『正像末和讃』に学ぶ―

日程：隔月一回 土曜日

- ① 二〇一〇年 八月二十一日
- ② 十月二十三日
- ③ 十二月二十五日
- ④ 二〇一一年 二月 十九日
- ⑤ 四月 十六日
- ⑥ 六月 十八日

講師：木越康氏

(大谷大学准教授)

受講料：1,000円

会場：江東区産業会館

東京都江東区東陽四・五・十八

東京メトロ東西線

「東陽町駅」4番出口横

※副住職がスタッフとして参加しています。

◆東京一組御遠忌団体参拝

二〇一一年四月二十五日(月)

～二十七日(水)

コース

東本願寺(御遠忌法要)～郡上八幡～白川郷・明善寺～高山別院

費用 七万八千円

本明寺定員 十二名

(全体定員一四〇名)

宗祖親鸞聖人七百五十回御遠忌法要を真宗本廟(京都・東本願寺)において厳修します。五十年に一度のこの勝縁に聖人を偲びつつ、そのみ教えを聞きひらいていきたいと思えます

※お申し込み・お問合せは、お気軽に本明寺までご連絡ください。

◆ 私たちの真宗 ◆

- 一、本尊 阿弥陀如来
- 二、宗祖 親鸞聖人
- 三、宗旨 浄土真宗
- 四、宗派 真宗大谷派
- 五、本山 真宗本廟（京都・東本願寺）
- 六、経典 浄土三部経 仏説無量寿経
仏説観無量寿経
仏説阿弥陀経
- 七、教え 本願を信じ、念仏もうさば仏になる
- 八、称名 南無阿弥陀仏
- 九、勤行 正信偈・念仏・和讃・回向・御文
礼拝の生活
《朝夕に勤行をいたしましょう》
- 十、宗風 正信の生活
《迷信に惑わされないうで歩みましょう》
聞法の生活
《仏法を聴聞し、生まれた意義と
生きる喜びをみつけましょう》

あとがき

▼念願でした子ども会を開くことができ
ました。合わせて、聞法会も毎月開いてお
ります。まだまだ手探り状態ですが、歩み
を止めずに頑張りたいと思っています。皆
様のご協力もよろしく願います。

★ご意見・ご感想・ご質問などをお待ちして
います。

★バックナンバーをご希望の方はご連絡く
ださい。すぐにお送りいたします。

発行 真宗大谷派 本明寺
副住職 本田 彰一（釋 彰一）
〒130-0012 東京都墨田区太平二・七・一
TEL 03-3623-1536
FAX 03-3623-1538
E-mail honmyouji@mx1.ttcn.ne.jp
URL <http://www1.ttcn.ne.jp/honmyouji/>